

(③ 市民のいのちと暮らしを守り，子育て・教育環境を一層充実)

[単位：千円]

③ 市民のいのちと暮らしを守り，子育て・教育環境を一層充実

4 1 項目 6,822,400

<行財政局>

1 「国際観光都市・京都」としての災害時避難誘導の推進（避難誘導標識等へのピクトグラム（図記号）の導入）【宿泊税充当】 8,000

日本語の読めない外国人観光客でも自然災害時に安全な場所へ素早く避難できるよう，広域避難場所を表示する標示板及び誘導標識に，JISで規定された案内用図記号「ピクトグラム」を採用する。

実施箇所 標示板169箇所，誘導標識253箇所

[行財政局 防災危機管理室 TEL 212-6792]

【局配分枠等における主な新規・充実事業（行財政局）】

[新規事業]

◇京都市災害時受援マニュアルの策定 6,000

<保健福祉局>

2 障害者24時間相談体制等構築事業 10,800

地域における障害のある市民の生活支援を図るため，27年度から一部地域を対象に実施している「障害者24時間相談体制構築モデル事業」について，全市を対象とする休日・夜間相談受付センターの設置による相談体制の充実を図るとともに，休日・夜間緊急対応支援事業を創設することにより，区役所・支所閉庁の時間帯に生じた緊急時の円滑な支援体制を構築する。

実施内容

- ・ 休日・夜間相談受付センターの設置（1箇所）
- ・ 休日・夜間緊急対応支援事業の創設

全体事業費 17百万円（政策11百万円，政策以外6百万円）

[保健福祉局 障害保健福祉推進室 TEL 222-4161]

(③ 市民のいのちと暮らしを守り，子育て・教育環境を一層充実)

[単位：千円]

3 難病対策総合推進事業（府市協調による難病相談支援センターの共同設置）

10,200

30年度から「難病の患者に対する医療等に関する法律」に規定される医療費助成等の事務が道府県から指定都市に移管されることを契機に，現在京都府が運営している「難病相談支援センター」について，府市協調による共同設置とし，これまでセンターが培ってきたノウハウに，京都市の強みである障害福祉を融合することで，よりきめ細やかな支援を実施する。

[保健福祉局 障害保健福祉推進室 TEL 222-4161]

4 地域リハビリテーション推進センター，こころの健康増進センター及び児童福祉センターの一体化整備事業

21,400

各施設の機能を充実するとともに，連携強化による相乗効果の発揮や，専門的中核機関として全市的な相談支援体制の充実を図るため，3施設の一体化に向けた取組を進める。

30年度は，埋蔵文化財調査，土壌汚染事前調査及びダイオキシン・アスベスト調査を行う。

場所 中京区壬生東高田町

(衛生環境研究所敷地及び旧こころの健康増進センター跡地)

[保健福祉局 障害保健福祉推進室 TEL 222-4161]

(③ 市民のいのちと暮らしを守り，子育て・教育環境を一層充実)

[単位：千円]

5 2020年東京パラリンピックに向けた障害者スポーツ振興 6,100

2020年の東京パラリンピックの開催に向け，障害者スポーツの裾野拡大，ひいては障害のある方の社会参加の推進を目指すとともに，障害者スポーツへの理解を促進するため，障害の有無を問わず幅広く障害者スポーツに触れることのできる体験会や教室の開催，障害者スポーツの市民向けPRなどの取組を実施する。

実施内容

- ・パラスポーツフェスティバル（仮称）の開催
- ・パラリンピック正式競技をより深く知るための体験会の実施
- ・選手育成教室及び競技会の実施
- ・車いすフェンシングをはじめとした障害者スポーツのPRの実施

[保健福祉局 障害保健福祉推進室 TEL 222-4161]

6 障害者生活介護事業所等整備助成 85,600

(新設) 2か所

生活介護事業所

- ・「HOLYLAND（仮称）」
定員 20人（短期入所2人併設）
場 所 左京区山端滝ヶ鼻町
助成総額 60百万円

共同生活援助事業所

- ・「エリヤ館（仮称）」
定員 10人
場 所 右京区梅ヶ畑古田町
助成総額 26百万円

[保健福祉局 障害保健福祉推進室 TEL 222-4161]

(③ 市民のいのちと暮らしを守り，子育て・教育環境を一層充実)

[単位：千円]

7 後期高齢者歯科健康診査（「75歳お口の健診事業」（仮称）） **6,500**

要介護状態に至るまでの体や心が弱った状態（フレイル（全身の虚弱）・オーラルフレイル（口腔機能の虚弱））への対策として，以下の取組を行うことにより，健康増進や介護予防を促進し，「健康長寿のまち・京都」の実現を目指す。

実施内容

対 象 者 市内在住の75歳の方

内 容 歯科医師会と連携し，指定医療機関において以下の内容の個別健診を実施する。

- ①口腔機能評価を含む歯科健康診査
- ②フレイル対策を含む保健指導
- ③それらの結果を基に，地域介護予防推進センター，地域包括支援センターの介護予防事業等（口腔機能向上教室等）へつなぐ

自己負担額 無料

[保健福祉局 保険年金課 TEL 213-5862]

8 ～地域で気づき・つなぎ・支える～認知症総合支援事業 **4,500**

認知症が疑われる人やその家族に早期に関わり，訪問によるアセスメント，本人・家族等への心理的サポート，受診勧奨や医療・介護サービスに至るまでの支援を実施する「認知症初期集中支援チーム」を，現在の3箇所から6箇所に増設する。

全体事業費（介護保険事業特別会計）

56百万円（うち一般会計繰出金11百万円（政策5百万円，政策以外6百万円））

[保健福祉局 健康長寿企画課 TEL 746-7734]

(③ 市民のいのちと暮らしを守り，子育て・教育環境を一層充実)

[単位：千円]

9 認知症疾患医療センター運営事業 **2,600**

地域の認知症疾患の保健医療の推進・向上を図り，認知症医療提供体制の更なる強化を図るため，以下の事業を行う専門医療機関として新たに「認知症疾患医療センター（地域型）」を1箇所指定・設置する。

<認知症疾患医療センター（地域型）における主な取組>

- ①認知症に関する専門医療相談や認知症の詳しい診断の実施
- ②認知症とともに併発している疾病（合併症）への対応や地域の関係機関との連携
- ③本市認知症初期集中支援チームをはじめとする本市認知症施策への助言・指導

[保健福祉局 健康長寿企画課 TEL 746-7734]

10 在宅医療・介護連携推進事業～在宅医療・介護連携支援センターの地域展開～ **7,800**

地域における在宅医療・介護関係者の連携体制を構築し，在宅療養者に対する適切な支援を実施することを目的に29年度から設置している「在宅医療・介護連携支援センター」を市内2箇所から5箇所に増設する。

全体事業費（介護保険事業特別会計）

72百万円（うち一般会計繰出金14百万円（政策8百万円，政策以外6百万円））

[保健福祉局 健康長寿企画課 TEL 746-7734]

(③ 市民のいのちと暮らしを守り、子育て・教育環境を一層充実)

[単位：千円]

11 介護基盤整備助成 **724,200**

- ◆広域型特別養護老人ホーム整備助成 43,500
(新設) 1か所分(80人分, 短期入所10人分併設)
助成総額 195百万円(30~31年度2年計画事業)
 - ◆地域密着型特別養護老人ホーム整備助成 519,100
(新設) 3か所分(87人分, 短期入所30人分併設)
 - ◆小規模多機能型居宅介護拠点整備助成 75,200
(新設) 2か所分
 - ◆認知症高齢者グループホーム整備助成 86,400
(新設) 2か所分
- 全体事業費 967百万円(政策724百万円, 政策以外243百万円)

[保健福祉局 介護ケア推進課 TEL 213-5871]

12 特別養護老人ホーム多床室のプライバシー保護のための改修支援 **28,000**

特別養護老人ホーム1か所の多床室について、居室内に壁・間仕切り等を設置することで入居者のプライバシーを確保し、住環境の改善を図る。

- ・「洛翠園」
場所 左京区岩倉村松町

[保健福祉局 介護ケア推進課 TEL 213-5871]

13 定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所整備助成 **10,300**

新たに定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業を開始する社会福祉法人に対し、開設にあたり必要となる設備整備等の経費を助成する。

- ・「あんしんサポート七瀬川(仮称)」
場所 伏見区深草小久保町

[保健福祉局 介護ケア推進課 TEL 213-5871]

(③ 市民のいのちと暮らしを守り、子育て・教育環境を一層充実)

[単位：千円]

14 保護施設整備助成 125,200

ホームレス等の生活に困窮されている方に対する支援の充実を図るため、民設民営の手法により保護施設を整備する。

については、公募により選定する整備・運営予定事業者に対して、施設整備に係る経費を助成する。

助成総額 250百万円 (事業期間：30～31年度)

[保健福祉局 生活福祉課 TEL251-1175]

15 深草墓園における礼拝施設整備事業 7,100

深草墓園において、宗教・宗派を問わず、御遺族が厳粛に納骨できるよう、新たに礼拝施設を整備する。30年度は、実施設計を行う。

[保健福祉局 医務衛生課 TEL222-3433]

【局配分枠等における主な新規・充実事業 (保健福祉局)】

[新規事業]

◇みんなの健康づくり表彰制度(仮称)の創設	150
◇視覚障害者の入院中の意思疎通支援事業	800
◇樹木型納骨施設使用者募集等	17,000
◇「京(みやこ)・地域福祉推進指針」の改定	3,300

[充実事業]

◇地域支え合い活動創出事業(地域支え合い活動創出コーディネーターの拡充) 全体事業費(介護保険事業特別会計) 82,068(うち充実分5,400)	
◇あんしん生活緊急サポート事業の充実	全体事業費6,188(うち充実分1,300)
◇依存症対策事業の充実	全体事業費3,158(うち充実分1,000)

<子ども若者はぐくみ局>

16 保育所等の受入枠拡大に向けた整備 1,543,800

待機児童ゼロの継続に向けた子育て環境の充実のため、363人分の受入枠拡大に向け保育所等整備を進める。

実施内容

- ・民間保育所等整備助成（14か所分） 350人分 1,442,600
- ・小規模保育整備助成（1か所分） 13人分 101,200

◆民間保育所等整備助成

(新設) 4か所分（うち実施箇所確定1か所）

- ・「川西学園保育園（仮称）」

定員 60人

場所 西京区桂乾町

助成総額 136百万円

(老朽改築及び定員増) 6か所分（うち実施箇所確定3か所）

- ・「さつき保育園」

定員 80→90人

場所 北区大北山原谷乾町

助成総額 90百万円

- ・「一乗寺保育園」

定員 90→120人

場所 左京区一乗寺御祭田町

助成総額 205百万円

- ・「安井保育園」

定員 90→120人

場所 右京区太秦安井北御所町

助成総額 61百万円

(増築) 2か所

- ・「だん王保育園」

定員 120→140人

場所 左京区法林寺門前町

助成総額 44百万円

(③ 市民のいのちと暮らしを守り，子育て・教育環境を一層充実)

[単位：千円]

・「桂東こども園」
定 員 90→110人
場 所 西京区桂北滝川町
助成総額 47百万円

(分園) 2か所分

◆小規模保育整備助成

(新設) 1か所分

[子ども若者はぐくみ局 幼保総合支援室 TEL 251-2390]

17 保育の担い手確保対策事業の充実 4,900

全国的な保育需要の増大に伴い保育に携わる人材の確保が年々難しくなっている中
にあっても，質の高い保育を安定的に提供するため，保育士養成校の卒業生の確保や
潜在保育士等の掘り起こしに向けた取組を強化する。

実施内容

- ・京都市保育の魅力発信事業（仮称）の実施
- ・京都市保育人材サポートセンターのコーディネーター増員（1名→2名）

全体事業費 21百万円（政策 5百万円，政策以外 16百万円）

[子ども若者はぐくみ局 幼保総合支援室 TEL 251-2390]

18 保育所等における事故防止対策推進事業 24,500

新たに創設される国の制度を活用し，民間保育所等に対して事故防止に必要な機器
の導入費用を助成するとともに，市営保育所においても必要な対策を行う。

[子ども若者はぐくみ局 幼保総合支援室 TEL 251-2390]

(③ 市民のいのちと暮らしを守り、子育て・教育環境を一層充実)

[単位：千円]

19 病児・病後児保育事業の拡充 7,800

保護者が就労している場合等において、子どもが病気の際に自宅での保育が困難な場合の保育ニーズに対応するため、受入枠を拡大する。

30年度は、1施設の開設及び1施設の拡充により受入枠を拡大し、「京都市子ども・子育て支援事業計画」に掲げる提供体制を確保する。

実施箇所 病児保育（病後児併設型）5→6か所

全体事業費 94百万円（政策8百万円，政策以外86百万円）

[子ども若者はぐくみ局 幼保総合支援室 TEL 251-2390]

20 医療的ケア児保育支援事業 20,900

保育士での対応が困難な「医療的ケア児」（日常生活を営むために医療を要する状態にある児童）の受入を進め、地域生活支援の向上を図るため、30年度から、医療的ケア児を受け入れるために看護師を配置した民間保育所等に助成を行う。

[子ども若者はぐくみ局 幼保総合支援室 TEL 251-2390]

21 社会的養護自立支援事業 23,800

施設入所者の退所後の自立に向け、国の社会的養護自立支援事業を活用して児童養護施設7か所、児童心理治療施設1か所に「自立支援コーディネーター」を配置し、既存施策への「つなぎ」の支援を充実させるとともに、大学等に進学する退所者への支援など、入所中から退所後まで切れ目のない支援を実施する。

全体事業費 28百万円（政策24百万円，政策以外4百万円）

[子ども若者はぐくみ局 子ども家庭支援課 TEL 746-7625]

22 「出張型児童館」等地域の企業等と住民との協働した子育て支援事業 1,600

「豊かな森を育てる府民税交付金」を活用し、多くの人が行き交う南区内の複数の大型商業施設にスペースを確保し、常設の子育て支援拠点を設置するとともに、乳幼児対象の子育て支援の取組を定期的実施する。

事業を立ち上げる30年度については、本市が事業の一部（市内産木材を活用した遊具等の整備）について支援する。

[南区役所 子どもはぐくみ室 TEL 681-3574]

[子ども若者はぐくみ局 育成推進課 TEL 746-7610]

(③ 市民のいのちと暮らしを守り、子育て・教育環境を一層充実)

[単位：千円]

23 木まなびあそびによるはぐくみ文化創造事業 1,300

「豊かな森を育てる府民税交付金」を活用し、西京区において、親子での嵐山や松尾山の森歩き等を実施するとともに、西京区で従来から取り組んでいる親子向けのイベント等においてもみやこ杣木や森の素材を使った工作のワークショップ等を実施することで、親子で木に触れ、森林を将来にわたり守っていく文化を醸成する。

[西京区役所 地域力推進室 TEL 381-7157]

[子ども若者はぐくみ局 育成推進課 TEL 746-7610]

【局配分枠等における主な新規・充実事業（子ども若者はぐくみ局）】

[新規事業]

- ◇児童館における学習支援事業の推進 3,000
- ◇子ども・若者に関する次期計画策定に係る新たな審議会の運営及び市民ニーズ調査 35,700
- ◇社会的養護関係施設機能強化補助事業 22,500

[充実事業]

- ◇一時預かり事業 全体事業費 193,745（うち充実分 5,300）
- ◇保育所職員の資質向上のための研修の充実 全体事業費 21,600（うち充実分 9,600）
- ◇地域学童クラブにおける受入れ体制の充実 全体事業費 118,479（うち充実分 5,700）
- ◇生活保護世帯等生活困窮世帯の子どもに対する学習支援の充実 全体事業費 14,348（うち充実分 2,200）
- ◇高等職業訓練促進給付金等事業の対象拡充 全体事業費 100,501（うち充実分 9,300）

(③ 市民のいのちと暮らしを守り、子育て・教育環境を一層充実)

[単位：千円]

<文化市民局>

24 横大路運動公園の再整備・防災機能強化 46,000

防災備蓄倉庫など災害時の広域防災拠点としての機能付加を含め、京都府下の運動公園として準広域・準基幹的な利用が図れるよう、硬式野球場や多目的グラウンド、園路・駐車場の整備など、公園施設の再整備を行うこととしており、30年度は、多目的グラウンド及び園路・駐車場の設計を実施する。

[文化市民局 市民スポーツ振興室 TEL 366-0168]

25 競技大会開催に必要なスポーツ施設の競技環境の維持・向上 87,800

競技大会の開催が今後も支障なく円滑に行われるよう、競技・観覧に必要となる設備・備品の更新を行い、競技環境の維持・向上を図る。

30年度は、京都アクアリーナにおけるメインプールのタッチプレートの修繕等やハンナリーズアリーナ（京都市体育館）のバスケットゴールの更新を実施する。

[文化市民局 市民スポーツ振興室 TEL 366-0168]

26 運動施設長寿命化計画の策定 45,000

本市が管理している運動施設について、予防保全型の維持管理を進めていくため、運動施設長寿命化計画を策定する（13箇所）。

[文化市民局 市民スポーツ振興室 TEL 366-0168]

27 楽しもう食育，はじめよう木育～はじめの一口を手づくりスプーンで～ 700

「豊かな森を育てる府民税交付金」を活用し、市内産木材の間伐材を利用した木製の離乳食用スプーンを製作し、上京区140周年を迎える31年に生まれる赤ちゃんに贈呈することで、幼少期からの食育・木育を推進する。

[上京区役所 子どもはぐくみ室 TEL 441-5119]

【局配分枠等における主な新規・充実事業(文化市民局)】

[新規事業]

◇人権に関する市民意識調査の実施 3,000

<文化市民局・産業観光局>

28 野生鳥獣の市街地侵入防止対策 12,200

この間、イノシシが市街地へ出没し、農作物のみならず、人への被害をもたらしているため、イノシシをはじめとする野生鳥獣の市街地への侵入防止に向けた対策を実施する。

◆野生鳥獣による生活環境被害防止対策及び自主防除組織支援の充実 1,000

市街地へのイノシシの出没が頻発している市東部地域（東山区、左京区、山科区）において、野生鳥獣対策協議会の設立支援や、啓発、防除・追い払いに係る支援を行う。

◆総合獣害対策事業の充実 11,200

イノシシの市街地への侵入防止対策として出没調査や破損フェンスの修繕、捕獲奨励金の市独自の上乗せを行う。

全体事業費 103百万円（政策12百万円、政策以外91百万円）

[文化市民局 地域自治推進室 TEL 222-3049]

[産業観光局 林業振興課 TEL 222-3346]

<都市計画局>

29 セーフティネット住宅供給促進モデル事業 13,400

29年4月の「住宅確保要配慮者に対する賃貸住宅の供給の促進に関する法律」改正を踏まえ、高齢者や低額所得者等の住宅確保要配慮者の入居を拒まない民間賃貸住宅に係る改修費、家賃及び家賃債務保証料に対する助成を試行的に実施し、その効果等を検証する。

[都市計画局 住宅政策課 TEL 222-3666]

30 三世帯同居・近居住宅支援モデル事業 8,000

子育て世帯の定住・移住を促進するため、三世帯の同居・近居を行う場合の住宅リフォームに係る費用や住宅購入に係る仲介手数料に対する助成を試行的に実施し、その効果等を検証する。

[都市計画局 住宅政策課 TEL 222-3666]

(③ 市民のいのちと暮らしを守り、子育て・教育環境を一層充実)

[単位：千円]

31 要安全確認計画記載建築物（指定道路沿道）耐震化対策 10,400

京都市建築物耐震改修促進計画において指定した重要な拠点施設等を結ぶ道路の沿道（指定道路沿道）に位置し、地震により倒壊した場合に当該道路の通行を妨げるおそれがあるものとして耐震診断の実施を義務付ける建築物（要安全確認計画記載建築物）に対して、耐震改修計画作成及び耐震改修に要する費用を助成する制度を創設し、当該建築物の耐震化を促進する。

全体事業費 68百万円（政策10百万円，政策以外58百万円）

[都市計画局 建築安全推進課 TEL 222-3613]

<建設局>

32 いのちを守る都市基盤防災・減災対策プロジェクト 3,643,600

震災や近年多発する局地的集中豪雨等を踏まえ、災害時においても健全な都市機能が確保できるよう、次の事業を実施する。

- ◆ 「いのちを守る 橋りょう健全化プログラム」に基づく橋りょうの耐震補強・老朽化修繕 2,362,900

「いのちを守る 橋りょう健全化プログラム」に基づき、耐震補強と老朽化修繕を効率的・効果的に推進する。

全体事業費 2,434百万円

(政策2,363百万円，政策以外71百万円)

実施箇所 耐震補強 9橋 御菌橋，西国街道高架橋など
老朽化修繕 2橋 賀茂大橋，常盤橋

- ◆ 「道路のり面維持保全計画」に基づく緊急輸送道路等に面する斜面の防災対策

165,500

災害発生時の緊急輸送を円滑かつ確実に行うため、「道路のり面維持保全計画」に基づき、緊急輸送道路等に面する斜面において、落石，斜面崩壊等の災害を未然に防止する工事を効率的・効果的に進める。

全体事業費 474百万円

(政策165百万円，政策以外309百万円)

(③ 市民のいのちと暮らしを守り、子育て・教育環境を一層充実)

[単位：千円]

- ◆「普通河川整備プログラム」に基づく普通河川緊急対策事業 299,000
過去30年間に浸水被害が発生した河川のうち、本格的な対策に着手できていない8つの河川を対象とした「普通河川整備プログラム」に基づき、工事等を行う。
実施箇所 竹田川（工事等）、奥殿川（用地買収等）、千代原川（工事）
- ◆「河川維持保全基本計画」に基づく普通河川点検業務 19,000
本市が管理する普通河川や準用河川について、今後の点検箇所やその内容、対策の必要性等具体的な維持管理内容を検討するために策定した「京都市河川維持保全基本計画」に基づき、河川の点検を行っている。
30年度から5箇年で市街化調整区域や都市計画区域外を流れる221河川を対象に、点検を実施する。
- ◆排水機場の老朽化修繕 744,200
「排水機場長寿命化修繕計画」に基づき、排水機場の老朽化修繕を計画的に進めており、30年度は、洛南など10排水機場、2樋門について修繕を実施する。
- ◆京北周山地域浸水対策 53,000
25年9月の台風18号及び26年8月の集中豪雨により、浸水被害が発生した京北周山地域において、浸水対策（排水ポンプ設置）を行う。

[建設局 土木管理課 TEL 222-3568]

[建設局 橋りょう健全推進課 TEL 222-3561]

[建設局 河川整備課 TEL 222-3591]

[建設局 道路建設課 TEL 222-3577]

【局配分枠等における主な新規・充実事業(建設局)】

[充実事業]

◇地域において日常的に利用される道路の維持補修の充実

全体事業費 160,000（うち充実分 80,000）

<消防局>

33 消防用ドローンの導入 9,000

火災や救助事故，大規模災害発生時等において，消防職員やヘリコプターが進入困難で狭あいな山間地等における捜索活動が容易となることや，低空かつ近接した撮影により，これまで以上に詳細な情報収集が早期に可能となることから，消防用のドローン（無人航空機）を導入し，更なる消防力の向上を図る。

[消防局 総務課 TEL 212-6635]

【局配分枠等における主な新規・充実事業(消防局)】

[新規事業]

◇南部方面統括指揮隊（仮称）の創設	15,000
◇救急要請に関する検討会	1,000
◇住宅用火災警報器交換・設置促進の充実	2,500
◇京都市ジュニア消防団の創設	1,000

<教育委員会>

34 「学校における働き方改革」推進のための環境整備 160,000

「学校における働き方改革」を推進し，子どもたちに向き合う時間を確保するため，教員の事務的な業務をサポートするスタッフの新規配置など勤務環境の整備に向けた取組を強化する。

実施内容

- ・パソコンを活用した出退勤管理システムの導入
- ・校務支援員（事務補助）の新規配置（36人）
- ・教務主任補佐の配置充実（4人→8人）
- ・専科教員（スクール・サポーター）の配置拡大
- ・部活動指導員の新規配置（50人）

全体事業費 250百万円（政策160百万円，政策以外90百万円）

[教育委員会事務局 教職員人事課 TEL 222-3781]

[教育委員会事務局 体育健康教育室 TEL 708-5322]

(③ 市民のいのちと暮らしを守り、子育て・教育環境を一層充実)

[単位：千円]

35 障害のある児童・生徒に対するきめ細やかな教育体制の構築 10,000

これまで小・中学校で制度化されていた「通級指導（大半の授業を通常の学級で受けつつ、一部の授業を別室で受ける）」が30年度から高校においても制度化されることに伴い、市立高校において「通級指導」を導入するなど、LD等支援の必要な児童・生徒への支援強化を図る。

[教育委員会事務局 総合育成支援課 TEL 352-2285]

36 学校施設の長寿命化に向けた学校施設マネジメントの推進 9,300

学校施設は昭和40年代～50年代に設置されたものが多く、年々、校舎等の老朽化が進んでいるため、学校施設マネジメント基本計画及び行動計画に基づき、30年度から築年数の長い校舎を中心に順次、劣化度調査を実施し、効果的・効率的な学校施設の改築・改修を進めていく。

[教育委員会事務局 教育環境整備室 TEL 222-3796]

37 学校増収容・老朽化対策 31,800

西院小学校においてはマンション建設等近隣区域の開発により児童数が増加傾向にあり、また、呉竹総合支援学校においては開校60年を迎え、施設の老朽化が進んでいることや総合支援学校の児童・生徒数が増加傾向にあることを踏まえ、校舎の増改築等を進めていくこととし、30年度は基本計画の策定を行う。

[教育委員会事務局 教育環境整備室 TEL 222-3796]

[教育委員会事務局 総合育成支援課 TEL 352-2285]

38 新学習指導要領実施に向けた英語教育環境の充実 19,700

新学習指導要領によって、今後、小学校における英語の早期化・教科化や、中学校・高等学校での高度な実践的英語力の育成（英語4技能の総合的な育成など）が順次、実施されるため、外国語指導助手（ALT）を増員し、英語教育環境の更なる充実を図る。

実施内容

外国語指導助手（ALT） 55人→61人

全体事業費 274百万円（政策20百万円、政策以外254百万円）

[教育委員会事務局 学校指導課 TEL 222-3808]

(③ 市民のいのちと暮らしを守り、子育て・教育環境を一層充実)

[単位：千円]

39 青少年科学センターへの科学地球儀の設置 15,000

地球規模での気候変動や環境汚染等を学べる科学地球儀を青少年科学センターへ導入し、本市の環境教育・学習を一層推進する。

[教育委員会事務局 青少年科学センター TEL 642-1601]

40 青少年科学センタープラネタリウムリニューアル 3,100

設置後20年以上経過している青少年科学センタープラネタリウムについて、LEDやレーザー光源による最新の投映機等にリニューアル(機器更新)を行うこととし、30年度は設計を行う。

[教育委員会事務局 青少年科学センター TEL 642-1601]

41 次世代への木のぬくもり発信事業 10,500

「豊かな森を育てる府民税交付金」を活用し、向島秀蓮小中学校(31年度開校予定)、市立図書館、平安京創生館において市内産木材を用いた物品を整備することにより、次世代を担う若者などに木の文化を継承する機会を創出する。

[教育委員会事務局 学校事務支援室 TEL 841-3685]

[教育委員会事務局 生涯学習部 TEL 801-8822]

【局配分枠等における主な新規・充実事業(教育委員会)】

[新規事業]

- ◇多言語による小学校生活スタートガイド作成 400
- ◇「京都まなびの街 生き方探究館」開館10周年記念事業の実施 1,500
- ◇「京都市子ども読書活動推進計画」次期計画策定 2,900
- ◇中学校における「特別の教科 道徳」の教科書採択及び独自の指導計画作成 5,835